

Windows からシステムにログインするためには PuTTY というソフトウェアを使うのが便利です。オリジナルサイトでリリースされているものは英語版なので、日本語表示させるためには、既にパッチが当てられているものを下記からダウンロードするとよいでしょう。

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA024651/download.html>

PuTTY の画面から接続するリモートホストの「ホスト名 (例:ksc-cs0.jaist.ac.jp)」もしくは「IP アドレス (例:150.65.84.20)」を入力し、「プロトコル」は SSH を選択してください。その後、「開く」をクリックしてください。

初めて接続したサーバに対しては警告メッセージが出てきます (2 回目以降の接続時には表示されません)。SSH 接続を開始する時にはサーバは公開鍵を送信してくるのですが、このデータを保存し、接続処理を続けるかを確認する為の表示です。一度保存した公開鍵は 2 回目以降 SSH サーバが本物かどうか証明するために利用されます。「はい (Y)」を選んでクリックしてください。

login as: の後にログインするユーザ名 (JAIST のアカウント) を入力し、続けて password: の後にログインするユーザのパスワードを入力します (この時パスワードを入力しても画面上には何も出力されませんが正しくパスワードを入力し Enter キーを押してください)。

- ・ 研究科ノード (ksc-cs0/150.65.84.20) の場合
 - ・ あらかじめセンターへの利用登録をしておかないとログインできません。初期パスワードはユーザ名と同一です。パスワード入力後にパスワード変更画面へと進むので、安全のためにもすぐに変更しておきましょう。
- ・ 学内共有ノード (ksc-cs1/150.65.85.20) へのログイン方法
 - ・ LDAP 認証でログイン可能です。ユーザ名とパスワードは JAIST のアカウントとパスワードをそのまま入力してください。